

「身の回りの悪ダニと虫について」

鴨川義塾講演レジュメ

平成25年9月7日

水野新吉

- 1, かゆい、くわれる、いやなダニ
ヒトヒゼンダニ
ニキビダニ (ヒトニキビダニ)
家ダニ
鳥サシダニ、スズメサシダニ、ワクモ
ケラカロプシス (ミナミツメダニ)
ハダニ
シラミダニ
- 2, ダニとアレルギー (喘息、アトピー、結膜炎、鼻炎)
チリダニ類 (ヤケヒョウヒダニ、コナヒョウヒダニ)
- 3, ペット (イヌ、ネコ) 動物から人に被害
イヌセンコウヒゼンダニ
ネコショウセンコウヒゼンダニ
ミミカイセン (吸センヒゼンダニ)
アカラス (ニキビダニ)
ケモノツメダニ

かゆい、くわれる、いやなダニ

ヒトヒゼンダニ (かいせん かいかい) 1年中

吸血ではなく、リンパ液を吸っていきっているダニ

ヒトの皮膚の角層に、交尾の終わったメスがトンネルを掘って産卵する。

とても痒い皮膚病の原因を作るダニです。(潜伏期間は約1ヶ月～2ヶ月)

人から人にうつるダニです。(老人ホーム、保育園、刑務所、病院などで集団発生)

トンネルを掘ったメスは、約2ヶ月間毎日2～3個の卵を産みます。3～4日で卵は孵化し、約15日前後で若虫、幼虫を経て、(その間トンネルは掘らない)成虫になります。

ヒトヒゼンダニの特徴は、人の身体(胸、お腹、もも、手首など)に真っ赤な(血の様な色)2～3mmの皮疹を作り、夜布団に入って10～20分位すると、眠れない位の猛烈な痒みが始まります。

大きな病院(市大、警友など)の皮膚科で受診し、“ヒトヒゼンダニ(かいせん)の検査をして下さい”と言って下さい。あとは医者が処方してくれます。

※ 重症型をノルウェー疥癬と言う。

ヒトヒゼンダニが100万～200万頭位いる。普通は1000頭である。

ニキビダニ（リンパ液）

人間の顔（鼻を中心に）寄生するダニです。

問題はありません。

家ダニ（吸血） 1年中

ネズミの体に寄生している吸血性のダニが、ネズミと一緒に家の中に入ってきて、ダニをばらまいて行った後、人間に寄生するダニです。

ネズミを駆除し、殺虫剤でダニを駆除します。

このダニは、表面にいるダニなので、ULV、ミストなどで消毒します。

鳥サシダニ、スズメサシダニ、ワクモ（吸血） 4月～6月

野鳥（スズメ、ムクドリ、ツバメ、ハト）ニワトリなどの鳥に寄生して吸血しているダニです。

人間に被害が出るのは、それらの野鳥が家の周り（戸袋、天井裏、なみがわら）に巣を作り、子供を育てて飛び立った後、空になった巣の中にダニ、ノミなどを置いていきます。それらが人間の体温、炭酸ガスなどを感知し、部屋の中に侵入して人間から吸血します。

— 2 —

巣の中に殺虫剤をかけて、巣を取り除き、部屋を殺虫剤で消毒します。

このダニは、表面にいるダニなので、ULV、ミストなどで消毒します。

ケラカロプシス（ミナミツメダニ） 夏7月～10月頃 冬はなし

吸血ではなく、他のダニやチャタテムなどの体液を吸って生きているダニです。

（共食いもする） ある一定の数以上になると、人間に皮疹をおこします。

タタミが原因です。

新築した家で2～3年目に多い。（6年以内）

又夏タタミの表替えをしたその夜から刺され出したりします。

タタミの部屋に寝て、朝起きると体の柔らかい部分（背中、お腹、尻、もも）に0.5～1cmのピンク系の赤い皮疹が出来、1週間位猛烈に痒い。

痒みが収まっても茶色のシミになる。ただし、あごから上、手足のくるぶしからは刺さない。

※このタタミの中に生息するダニを駆除するには、以下の3つの方法しかありません。

(1) 高周波誘電加熱処理法

(2) 高熱加熱乾燥車（布団乾燥車）による熱処理

タタミの厚みの中心温度が50℃になって、30分間経過すること。
もちろん昆虫類も死にます。ただし卵は70℃にならないと死なない
(吉川)

この条件になるには、加熱乾燥車の中の温度を90℃～100℃にして
約3時間行う。これが駆除の目安である。

(3) 畳パッキン法

畳を特殊な袋に入れて、中の全てのダニ、昆虫や卵までも完全に殺し、パッキンしたまま部屋を使用出来、薬害や環境汚染をおこさない発明品のことで
す。

ハダニ (吸血ではない)

植物(トマト、ナス、花)の露を吸って生きているダニです。

4月頃から10月頃まで

体の柔らかい部分に3～5mm位のピンク色の皮疹が出来、3～4日痒い。

治ってもシミにはならないという特徴があります。

その人の近くに植物や木があったり、風で家の中に入ってきて刺されたりします。

(ナミハダニ、ニセナミハダニ)

ケラカロブシスと皮疹が良く似ていますが、刺された後の治りが早いのと、シミ
にならないという違いがあります。(4月5月6月と10月11月)

— 3 —

シラミダニ (刺咬症、非吸血性、被害時期4月～6月)

昆虫の体表に寄生し、体液を吸って生きているダニ

シラミダニに寄生された昆虫が一般家屋のタタミや壁、柱の隙間などに潜って
いて人に被害を起こします。

この寄生している昆虫を見つけ出して殺さなければ、被害は止まりません。

寄生昆虫 ゾームシ、蛾や甲虫など多種類

このダニは、胎生のダニである。未熟雌すなわち単為生殖の場合は雄ばかり産む
変わったダニである。

ダニとアレルギー

子供のアレルギー性気管支喘息、アレルギー性鼻炎、眼のアレルギー性結膜炎、
アトピー性皮膚炎

これら文明病の原因は家の中にいるダニです。

家の塵（ハウスダスト）の中にアレルゲンの元になるヒョウヒダニの由来物質が（ダニのフン、死骸）含まれているために起こります。

このダニはどんなダニ？

チリダニの仲間 コナヒョウヒダニ、ヤケヒョウヒダニの2種類がほとんどです。このダニはタタミ、ジュウタン、布団、毛布、布製のソファなど湿度が高く、潜り込める素材の中で、人や動物の皮膚のくず（アカ）や食物の残りかすなどを餌として生活しています。

このダニは、先に紹介したダニと違って、人を刺したり、血を吸ったりしませんので、身近に沢山生息していても分かりませんが、どんな家庭でも必ずいます。ただ、数が多いか少ないかの違いだけです。

ペット（イヌ、ネコその他の動物）から人間に被害があるダニ

イヌセンコウヒゼンダニ（リンパ液を吸って生きている）

イヌの体に卵を産んで繁殖するダニです。

ヒトヒゼンダニと全く同じ形をしていますが、違いがあります。

このダニがいるイヌを抱っこすると、人間にうつります。強い痒みと皮疹がおきますが、一代限りで卵が人間の体では孵化しません。（体温が違うため）

獣医に相談して、イヌの疥癬を治して下さい。

※ヒトヒゼンダニとの違い

ヒトヒゼンダニは若虫幼虫はトンネルを掘らないが、イヌセンコウヒゼンダニは、若虫幼虫もトンネルを掘る。

このように姿、形は同じでも宿主が限られている、すなわちその宿主でしか繁殖出来ないことを生態的亜種とか生物学的品種といい、分類学でいう地理的亜種と区別している。

ネコショウセンコウヒゼンダニ（リンパ液を吸って生きている）

ヒトヒゼンダニ、イヌセンコウヒゼンダニと形は似ていますが、約半分の大きさです。

このダニに罹患しているネコを抱っこすると、人間にうつり、激しい痒みと赤く小さな皮疹が出来ますが、卵は孵化しません。

ヒトはヒト イヌはイヌ ネコはネコ その種によって違います。

イヌと同じく獣医に行ってネコのダニを駆除して下さい。

ミミカイセン（吸センヒゼンダニ）

イヌ、ネコ、フェレットなどの耳の外耳道に生息するダニです。

形はヒト、イヌ、ネコヒゼンダニと似ていますが、トンネルは掘りません。
皮膚に傷を付けてしみ出るリンパ液を吸って生活しています。
このダニのいるイヌ、ネコを抱っこして人間が刺される被害があります。
獣医でペットの耳を治すと良いです。

アカラス（ニキビダニ）

人間のニキビダニと同形をしています。
イヌに何らかの疾患があったとき、大量発生して、毛が抜けたりします。
獣医の診察が必要です。
年をとったイヌ、ネコなどの唇や眉毛が抜けたりしますが、問題はありません。

— 5 —

ケモノツメダニ（リンパ液）

タタミのツメダニと全く別のものです。
イヌやネコその他の動物の毛の中で生活しています。
人間には、そのイヌやネコを抱っこした時うつって、痒みと皮疹を作ります。
イヌ、ネコのダニを駆除して下さい。